

令和5年度高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施に係る市町村等セミナー

開催要領

1 目的・目標

- 目的 市町村における一体的な実施の取組の推進を図ると共に加齢に伴う心身機能の低下及び疾病の重症化予防等フレイル予防対策の推進に係る関係機関の連携強化に資する。
- 目標 (1) 一体的実施を開始した市町村の取組状況を具体的に知ることで、今後取り組む市町村のヒントとし、準備を促す。
(2) 既に取組開始している市町村が、講話や他自治体の取組状況を聞く中で、日頃の活動を振り返り、より効果的な取組に向けた改善や工夫をする契機とする。
(3) 県内関係団体等と行政との連携強化により県全体の体制づくりを推進する。

2 主催 鹿児島県後期高齢者医療広域連合、鹿児島県国民健康保険団体連合会

3 日時 令和5年11月15日(水)10時～16時(受付：9時30分～)

4 場所 市町村自治会館 4階ホール [鹿児島市鴨池新町7-4]

5 対象 市町村：後期高齢者医療保健事業、介護予防、国保の保健事業等の各担当者等

県関係課：国民健康保険課(保健事業担当)、高齢者生き生き推進課(介護予防担当)

健康増進課(フレイル予防担当)、各地域振興局保健福祉環境部地域包括ケア担当

関係団体：県栄養士会、県歯科衛生士会、県薬剤師会、リハビリテーション専門職団体等

6 実施方法 来場及びZoomによるWeb方式での参加

7 内容

- (1) 開会挨拶 鹿児島県国民健康保険団体連合会 10:00～10:10
- (2) 説明1「一体的実施推進に向けた県内外の状況及びデータヘルス計画の方向性」
広域連合 業務課保健事業班 10:10～11:00
- (3) 説明2「一体的実施に係るKDBシステムの効果的な活用」
～より実践的な活用事例を含めて～(仮) 11:00～11:45
国保連合会 保険者支援課
- (4) 質疑応答 11:45～11:50
～ 昼食 ・ 休憩 ・ 換気 ～

(5) 講話及び取組報告

ア 講話及び曾於市の取組報告

「一体的実施を地域関係団体と協働で推進するために 12:50～14:25
～曾於市の取組を参考に多職種での協働・評価を考える～」

① 講演「一体的実施を協働で推進する上での目標設定や評価について」

講師：株式会社 くまもと健康支援研究所 松尾 洋氏 (45分)

② 曾於市関係者の立場から

ア 曾於市保健課 保健事業推進室長兼健康増進係長 宮脇 ゆかり氏 (20分)

「地域関係者と協働しPDCAを意識するための工夫や連携」～機能する多職種連携～

イ 曾於市地区薬剤師 ヒロ調剤薬局 中島 啓氏 (15分)

「行政と協働し推進するための工夫や連携」

③ 講師・報告者間の意見交換等 (10分)

～ 休憩 ・ 換気 (10分) ～

イ 取組報告「一体的実施～わがまちにおける取組～」 14:35～15:15

① 西之表市「一体的実施1年目の取組」 (20分)

② 阿久根市「庁内外の関係者との連携や2年目の工夫」 (20分)

ウ 近隣トーク

取組報告を聞いての前向きディスカッション 15:20～15:40

これから取り組む市町村へ一言、既に取組開始している市町村の効果的な工夫 等

エ まとめ

助言者：講師及び県国民健康保険課・高齢者生き生き推進課 15:40～15:55

(6) 閉会挨拶 鹿児島県後期高齢者医療広域連合 15:55～16:00